

# 鶴岡地区医師会 地域医療連携室ほたるの取り組み

一般社団法人 鶴岡地区医師会  
地域医療連携室「ほたる」



# ほたるの周知・啓発活動

医療・介護従事者だけでなく、**地域住民**にも周知・啓発活動を強化！

## 住民向けリーフレットの作成



◆リーフレットを地域住民向けに作成。

4000部発行しました！



## 「市民健康のつどい」に参加

- ◆多くの地域住民が参加する鶴岡市主催の大規模イベント。
- ◆ブースを設けてもらい在宅医療に関する展示をした。
- ◆204人のブース訪問とアンケートへの記載を頂いた。



## ニュースレター「ほたる便り」の定期発行



## 地域で行われる各種イベントに参加しPR

- ◆庄内プロジェクト市民公開講座
- ◆庄内地域医療連携の会市民公開講座
- ◆鶴岡市主催福祉体育祭

在宅医療や「ほたる」の普及啓発だけではなく、**地域住民からの声を直接聞ける良い機会でした！**



**メディアの積極的活用等も含め、周知・啓発活動を継続する！**

# ほたる多職種研修会の開催ほか

## 【ほたる多職種研修会・意見交換会】参加者合計：478名

|   | 開催日   | 会の名称                 | 参加者数 |
|---|-------|----------------------|------|
| 1 | 7月18日 | 第1回ほたる多職種研修会（脳卒中）    | 137名 |
| 2 | 8月22日 | 第2回ほたる多職種研修会（糖尿病）    | 105名 |
| 3 | 10月3日 | 第3回ほたる多職種研修会（リハビリ）   | 151名 |
| 4 | 2月15日 | 第4回ほたる多職種研修会（エンゼルケア） | 45名  |
| 5 | 3月11日 | 「在宅医療連携拠点事業」に係る意見交換会 | 40名  |



## 【その他の主催・共催・後援した研修会】参加者合計：820名

|   | 開催日    | 会の名称                          | 参加者数 | 形態 |
|---|--------|-------------------------------|------|----|
| 1 | 4月24日  | 訪問歯科診療相談窓口設置に係る運用説明会          | 99名  | 主催 |
| 2 | 5月21日  | 第1回南庄内在宅医療を考える会               | 29名  | 共催 |
| 3 | 8月2日   | 第1回医療と介護の連携研修会                | 181名 | 共催 |
| 4 | 9月14日  | とようら居宅介護支援センターへの出張勉強会         | 7名   | 主催 |
| 5 | 10月15日 | 第2回南庄内在宅医療を考える会               | 26名  | 共催 |
| 6 | 11月22日 | 第2回医療と介護の連携研修会                | 137名 | 共催 |
| 7 | 12月9日  | 在宅歯科医療と口腔ケアについての多職種連携研修会      | 123名 | 後援 |
| 8 | 12月14日 | 鶴岡協立病院 高齢者・認知症ケア推進委員会 発足記念講演会 | 140名 | 共催 |
| 9 | 2月14日  | 医科歯科連携を考える会                   | 77名  | 共催 |

地域のニーズを把握！  
今必要とされている  
テーマの研修会を  
開催します！



**地域のニーズに応えた研修会を開催するとともに、既存の会に対する共催や後援による運営支援を行い、地域のイベントコーディネーター役を目指す！**

# 居宅介護支援事業所等での出張勉強会

きっかけ…  
ケアマネからほたるへの電話相談。



(参加者) 7名  
居宅介護支援事業所・地域包括支援センター職員  
(講師) 2名  
ほたる

開催前に…聞きたいこと・学びたいことを事前に知るべく、事業所にアンケート調査を実施。

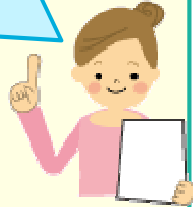
アンケート内容をもとに、福祉は行政担当部署、在宅医療は訪問看護師から情報を収集して開催準備。

ほたるのスタッフ（看護師・相談員）が事業所へ出向き、勉強会を開催。



## 【参加者の感想】

- ◆基礎資格が介護職のケアマネジャーは、医療の知識に不安が多く、「**医療サービスにうまく繋がられない**」という課題（ジレンマ）を抱えながら業務についている。
- ◆ケアマネジャーを対象にした研修会は多数行われているが、「**大きい規模ではなかなか聞けないこと**」を聞ける場としての小規模な勉強会を開催欲しいという希望をかなえてくれるところがあることはとても心強い。



- ◆ケアマネジャーの医療に関する知識の底上げのためのひとつの手段として、出張勉強会にはニーズがあることがわかった。
- ◆ほたるによる出張勉強会の開催について、地域全体に周知していく。

周囲の目を気にすることなく聞きたいことが聞け、共有できる。講師との今後の繋がりもできる。継続事業として力を入れていく！

# 口腔ケア提供体制の構築

【課題】 医科やケアマネジャーから歯科に繋がらない。繋ぐ窓口がない。

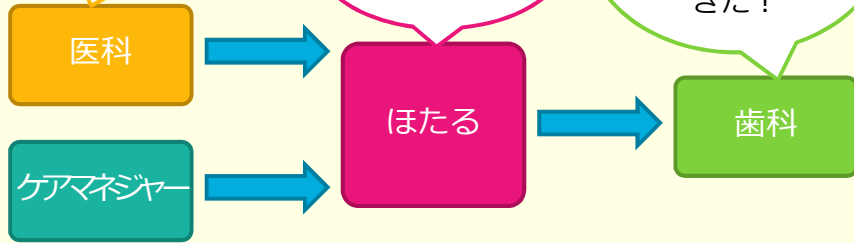
## 訪問歯科診療相談窓口の設置

ほたるが窓口となり、医科、ケアマネジャーから歯科への繋ぎ役となり、スムーズな口腔ケアの利用が始まるようコーディネートする。

この在宅患者には口腔ケアが必要。ほたるに連絡！

訪問歯科診療の申し込みを代行します。

医科やケアマネジャーから、訪問歯科診療の申し込みが増えてきた！



### 【訪問歯科診療申込件数】

| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計  |
|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 0  | 1  | 3  | 0  | 0  | 1  | 1   | 1   | 1   | 1  | 2  | 6  | 17件 |

## 回復期リハビリテーション病院への歯科介入

回復期リハビリテーション病院の入院患者への歯科の介入を、歯科医師会と協力してほたるが企画。

- ◆ 歯科医師会が作成したチェックシートにてアセスメントを実施。歯科治療実施に繋げる。
- ◆ 拠点と同じく医師会が運営する回復期病院なのでスムーズな介入が可能となった。
- ◆ 対象とする入院患者は脳卒中地域連携パス患者に限定して実施した。
- ◆ スクリーニングは看護師が実施した。

### 【介入状況】

|                | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計  |
|----------------|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 脳卒中地域連携パス入院患者数 | 12  | 7   | 12  | 17 | 11 | 18 | 77人 |
| 歯科治療実施者数       | 1   | 4   | 2   | 2  | 1  | 3  | 13人 |

車椅子でも通院できる歯科医院の情報提供もしているよ。

口腔ケアに対する理解が進んでいないことが活用が進まない理由。来年は周知を強化しなくちゃ。

口腔ケアに対する認知度はまだまだ低い。

今年度は「**医科**」や「**地域住民**」に向けた**普及啓発活動を更に強化する！**

# ホームページによる情報発信

## 在宅医療地域資源マップ

検索 クリア

施設名

住所

地域

在宅医療

施設区分

医療系サービス

病院・診療所

内科

呼吸器内科

循環器内科

地域内の在宅医療資源を地域や施設の機能で検索することができ、地図へのマッピングや、在宅医療に関する情報を閲覧できる。

## 学習会集約カレンダー

2012年10月

予定表 - 詳細情報 -

件名 第3回たると多職種研修会

開催日時 2012年10月3日(水曜日) 19時00分(GMT+09:00)

終了日時 2012年10月3日(水曜日) 20時30分(GMT+09:00)

会場 にご、ふる

連絡先

メインテーマ：リハビリについて  
 講師1「回復期リハビリの役割と退院移行期のリハビリ」  
 講師：山梨リハビリテーション病院 診療部副部長 今橋 圭子 先生

講師2「老健のリハビリの視点から」  
 講師：介護老人保健施設みずしよ 介護リハビリテーション科主任 理学療法士 佐藤 昭彦 先生

講師3「訪問リハビリの視点から」  
 講師：訪問看護ステーションハローナース 理学療法士 丸山 裕也 先生

主催するイベントだけでなく、地域で行われる医療介護関連の学習会、研修会等を集約したカレンダーです。

## ショートステイ空き情報

表の説明：● 十分に利用できる(3名以上) ▲ 多少の空きがある(1~2名) × 短期入所サービスの空きなし

| サービス事業所名              | 電話番号    | 10/1 | 10/2 | 10/3 | 10/4 | 10/5 | 10/6 | 10/7 | 10/8 | 10/9 | 10/10 | 10/11 | 10/12 |
|-----------------------|---------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|
| 地幸園(多床室) NEW          | 25-2881 | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×     | ×     | ×     |
| 地幸園(個室) NEW           | 25-2881 | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×     | ×     | ×     |
| 永寿荘 NEW               | 25-6111 | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×     | ×     | ×     |
| おおやま                  | 38-0250 | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×     | ×     | ×     |
| しおん荘 NEW              | 76-3735 | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×     | ×     | ×     |
| 湯寿荘                   | 43-2351 | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×     | ×     | ×     |
| ふじの花荘 NEW             | 64-5880 | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×     | ×     | ×     |
| かみじ荘(多床室) NEW         | 62-2233 | ●    | ●    | ●    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×     | ×     | ×     |
| かみじ荘(ユニット) NEW        | 62-2233 | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×     | ×     | ×     |
| 桃寿荘 NEW               | 57-3222 | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×     | ×     | ×     |
| かたくり荘                 | 53-2300 | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×     | ×     | ×     |
| ふなの杜 NEW              | 58-1535 | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×     | ×     | ×     |
| なの花荘(個室) NEW          | 66-4831 | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×     | ×     | ×     |
| なの花荘(二人室) NEW         | 66-4831 | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×     | ×     | ×     |
| のぞみの園 NEW             | 25-8255 | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×     | ×     | ×     |
| サテライト老健のぞみ NEW        | 25-8255 | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×     | ×     | ×     |
| サテライト老健ちわら NEW        | 25-8255 | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×     | ×     | ×     |
| かひはし(療養介護) NEW        | 25-1131 | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×     | ×     | ×     |
| ショートステイかひはし(生活介護) NEW | 25-1131 | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×     | ×     | ×     |

地域のショートステイの空き情報が確認できます。ほたるが責任を持って毎週情報を更新しますので、情報の鮮度が保たれています。

## 活動報告

第3回 たると多職種研修会

10/12 開催しました!

日時：平成24年10月3日(水) 19:00~20:30(17:30受付開始)

会場：新岡市総合保健福祉センター にご、ふる 3階 大会議室

対象：高圧地区の医療従事者、保健師、介護士、ケアマネジャー、他、興味のある方

参加費：無料

主催：新岡地区医師会 在宅医療連携推進委員会

参加者：151名(アンケート協力者：130名/協賛率：86.1%)

アンケート結果

すべてのアンケート結果を見るには [ここをクリック](#) してください

参加者所属

参加者職種

メインテーマ「リハビリについて」

- 「回復期リハビリの役割と退院移行期のリハビリ」  
 講師：山梨リハビリテーション病院 診療部副部長 今橋 圭子 先生
- 「老健のリハビリの視点から」  
 講師：介護老人保健施設みずしよ リハビリテーション科主任 理学療法士 佐藤 昭彦 先生
- 「訪問リハビリの視点から」  
 講師：訪問看護ステーションハローナース 理学療法士 丸山 裕也 先生

主催する多職種研修会や、共催イベント等についての開催情報、開催内容、写真、アンケート結果を、網羅的にまとめた活動報告です。

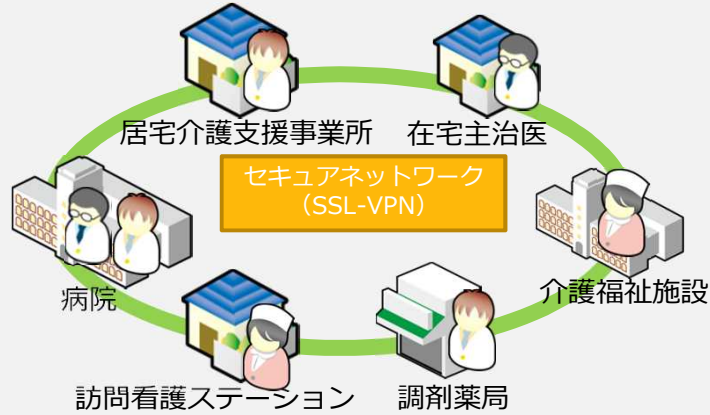
## その他の情報発信

ほたるの基本情報、事業の説明、相談窓口の案内、スタッフ紹介、報道・メディア紹介等の情報を発信しています。

「医療・介護従事者」や「地域住民」に活用される情報発信ステーションとして、情報の質と量を高めていく!

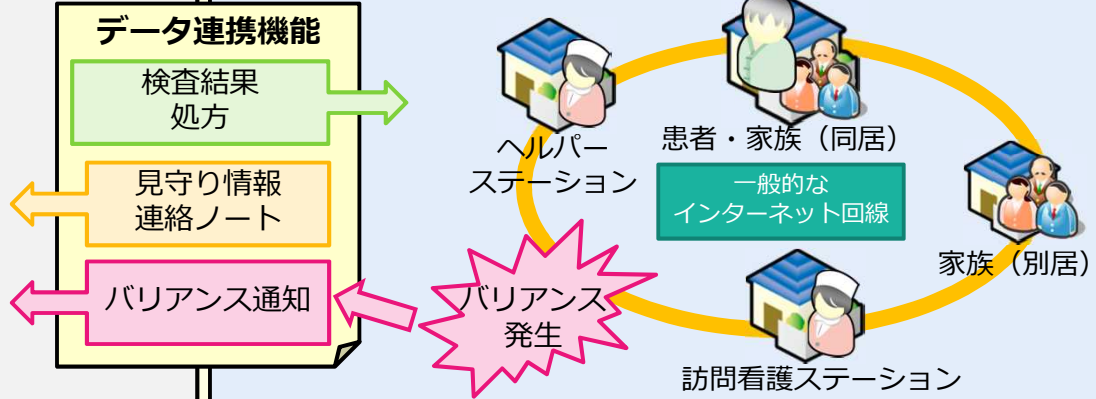
# 患者情報共有ツールの活用と展開

## Net4U ~当地区で10年以上利用されてるITツール~ 医療・介護従事者のための患者情報共有ツール



地域で利用されている患者情報共有ツール。診療情報の共有・コミュニケーションとして利用されている。Note4Uの導入により在宅高齢者の見守り情報が確認でき、患者の状態に注意すべき変化があれば、メールで通知される。

## Note4U ~ほたるが主体となりシステム構築~ 介護者参加型在宅高齢者見守りWEB連絡ノート



家族やヘルパーが登録する見守り情報により、Net4Uを利用する主治医やケアマネージャーが、日々の在宅での状態を把握できるようになる。WEB型連絡ノートとしても利用できるほか、Net4Uで登録された処方箋や検査結果の閲覧も可能となる。

**患者情報共有ツールに機能拡張。家族やヘルパーが参加できる「在宅高齢者見守り機能」によって、在宅高齢者の急変、重症化の予防を実現！**

# 訪問看護・訪問服薬指導に関する課題の抽出

## 【課題】 訪問看護師のマンパワー不足

地域的要因として訪問看護師が慢性的に不足している。地域全体で考えた問題解決策を検討する。

### ◆ 1回目アンケート

訪問看護師の本来的業務・役割の見直しを行い、訪問看護師の負担を軽減する対策を講じる。

### ◆ 2回目アンケート

1回目アンケート結果から課題となった項目の、業務内容を調査する。

### ◆ 課題と対策

- ①訪問時の薬剤管理作業（薬剤師との連携不足）
- ②看護記録等の事務作業

**組織横断的な医薬連携をより推進するため、  
ほたる、訪問看護師、薬剤師会とのミーティングを開催**

## 【課題】 訪問服薬指導を実施する 薬局の不足と医師の理解不足

### ◆ 薬剤師会によるアンケート

| 年度    | 総数 | 対応可能        | 応相談           | 不可            | 無回答          |
|-------|----|-------------|---------------|---------------|--------------|
| H23年度 | 55 | 11<br>(20%) | 22<br>(41.9%) | 21<br>(38.1%) | 0<br>(0%)    |
| H24年度 | 56 | 10<br>(17%) | 24<br>(42.8%) | 16<br>(28.5%) | 6<br>(10.7%) |

### ◆ 課題と対策

- ①訪問服薬指導の実施状況に昨年度との大きな変化はない。
- ②本年度のアンケートには、ほたるから依頼し、在宅医療に関する項目を追加して調査を実施。
  - ・訪問可能時間や訪問範囲
  - ・時間外対応
  - ・退院カンファレンスへの参加体制の有無

**訪問看護師の負担の軽減や、訪問服薬指導の利用を促進するための検討の場を企画し、具体的な業務連携・問題解決に繋げる！**



# 総合相談窓口

## 相談件数

| 相談件数     | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計  |
|----------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 平成24年度   | 7  | 2  | 6  | 6  | 7  | 9  | 7   | 3   | 9   | 9  | 4  | 5  | 74 |
| (うち地域住民) | 1  |    | 1  |    | 2  |    | 1   |     |     | 3  | 2  | 0  | 10 |
| 平成23年度   |    |    |    |    | 2  | 1  | 1   | 2   | 3   | 8  | 3  | 9  | 29 |

## 相談元施設

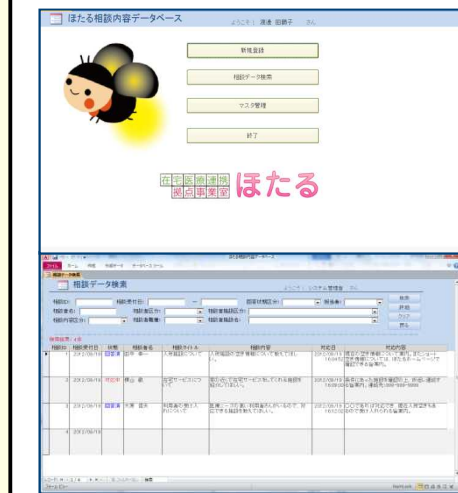
| 施設区分       | 件数 |
|------------|----|
| 居宅介護支援事業所  | 32 |
| 医療機関       | 21 |
| 地域住民       | 10 |
| 地域包括支援センター | 3  |
| 訪問看護ステーション | 2  |
| グループホーム    | 2  |
| 障がい者支援センター | 1  |
| 小規模多機能施設   | 1  |

## 主な相談内容

| 内容            | 件数 |
|---------------|----|
| 地域資源の情報提供     | 19 |
| 相談支援          | 13 |
| 医療依存度の高い方の入所先 | 12 |
| 往診医について       | 12 |
| 入所施設について      | 8  |
| 訪問歯科について      | 8  |

相談件数は昨年度の約2倍以上になりました。

相談内容データベースを作成。相談業務の品質を高めるとともに、地域の課題抽出等にも役立てることが期待できる。



地域にはさまざまな相談窓口や資源がある。その機能等を把握し、相談内容に応じて人と人、点と点を繋げていく。

# 地域包括支援センター・行政との連携

## 地域包括支援センターとの連携

同じ医師会が運営する地域包括支援センターつくしとの連携を、昨年度より一歩推し進め、具体的な共同での業務・事業を実施した。

- ◆ 地域ケア推進担当者会議への参加（毎月第1水曜日）
- ◆ 地域ケアネットワーク会議（6回）
- ◆ 介護者のつどい（3回）
- ◆ 町内会ごとの集会等（6回）
- ◆ 山形県地域ケア会議等広域支援員等運営会議



包括と一緒に寸劇

地域で開催される会へ積極的に参加し、ほたるの周知、地域課題に対する医療的助言、参加者からの相談に対応。



協業体制を地道に継続していくことが、信頼関係を醸成し、地域包括支援センターと拠点のより良い関係作りに繋がる。



地域包括ケアシステムの構築における医療側からの推進を、医師会が運営するほたるが担う。

## 行政との連携

行政との連携を継続するだけでなく、具体的な取り組みを実施。

- ◆ 定期的なミーティング（毎月第1月曜日）
- ◆ 医療と介護の連携推進担当者会議（研修会企画会議）



行政と連携して作成した「連携シート」（医師への介護に関するアンケート調査）のケアマネジャーの活用状況を行政が調査。結果を受けて今後の展開を検討していく。



| 利用状況       | 人数  |
|------------|-----|
| いつも利用している  | 9名  |
| ときどき利用している | 55名 |
| 全く利用していない  | 68名 |

理由

- 【利用されていない理由】
- ◆ 近隣医師との連携はとれているので必要性が低い。
  - ◆ 冊子があることを知らない。



鶴岡市主催の「福祉体育祭」で、地域包括支援センターの利用方法を寸劇で演じたり、展示にて訪問診療や介護サービス、ほたるの周知活動を行った。（参加者780名）



行政・地域包括支援センターとの定期的なミーティングや、事業での協力を通して**信頼関係を醸成**し、地域包括ケアシステムの構築を推進する。

# 今年度の新たな取り組み

## 介護施設等への訪問調査

### 《目的》

- ◆在宅医療における地域の課題および多職種連携の課題等の抽出を行う
- ◆地域資源の現状を把握し、相談業務等に活かしていく。

### 《対象施設数：59》

#### ◆主な調査内容

- ①施設での受け入れ状況  
(CVポート、経腸栄養、喀痰吸引、がん、透析、精神障がい、看取り、感染症、ストーマ)
- ②事業所で抱えている課題(人材不足など)
- ③職種間連携
- ④施設間連携
- ⑤今後の課題  
(看護職、介護職の業務拡大を検討すべきケア行為について)

◆調査結果を集積し、地域における在宅医療の課題を明確にする→次の活動に繋げていく

◆介護現場における看護と介護の連携に関するアンケート調査を実施予定  
対象：介護老人福祉施設・介護老人保健施設に勤務する看護職と介護職



介護施設に勤務する看護師を対象とした意見交換会を開催予定

## 薬剤師会との連携

昨年度より継続している薬剤師会との連携を継続するだけでなく、具体的な取り組みを実施。

◆定期的なミーティング（毎月第3月曜日）

◆課題  
①訪問看護師やケアマネジャー等が薬局に相談できるルートが確立されていない  
②訪問服薬指導が活用されていない。

◆相談窓口の設置  
◆お薬相談依頼書の作成  
◆在宅薬剤（居宅療養）管理指導依頼書作成  
◆訪問服薬指導に関する説明会を開催予定



訪問服薬指導、薬剤師会の相談窓口の周知に努める。



# 今年度の新たな取り組み

## 平成25年度 鶴岡市地域ケア会議（仮称）試行

### 《目的》

地域ケア会議の本格的実施にあたり、高齢者の「自立支援」、「在宅の限界点を高める」、「安心して暮らし続けられる仕組みづくり」等の実現をめざすため効果的な展開の在り方を検討する。

- ◆ 模擬地域ケア会議の開催に向け、開業医、訪問リハビリスタッフの派遣
- ◆ オブザーバーとして医師会会長、ほたるスタッフが出席



- ◆ キーパーソン不在の独居高齢者の支援について事例検討
- ◆ 鶴岡方式の地域ケア会議（仮称）の展開について、意見交換

## 平成25年度 三川町介護支援専門員連絡会議

- ◆ ほたるの活動報告と周知、歯科医師会・薬剤師会との取り組みの紹介と協力依頼
- ◆ 地域ケア会議についての意見交換



地域包括ケアシステムの構築に向け、オブザーバー的立場で必要な支援をしていく。

## 地域包括支援センターつくし

### 地域ケア会議（個別ケース会議）

つくしが担当する地区の独居女性について、関係者が一堂に会し、現在の課題や今後の方針、役割分担について話し合う。

- ◆ 参加者
  - 公共機関  
警察署・保健所・市役所・医療機関の各担当者
  - 町内  
町内会会長、民生児童委員
  - 介護系  
ケアマネ（サービス担当者兼）
  - 地域包括支援センターつくしスタッフ
  - オブザーバー  
社会福祉協議会 担当者、ほたる



- ◆ 各担当者からの現状と対応を伺うことで、情報の共有ができ、課題が明らかにされた。
- ◆ 課題が明らかにされたことによって、今後の方針や役割分担などについて、話を詰めることが出来た。
- ◆ この「チーム」の要を決定し、今後各自何をどこに報告したらよいのか明確になった。



# 市町村職員の皆様へ

- 地域包括ケアシステムの構築には、市町村の協力は不可欠
  - 連携には「顔の見える関係づくり」が不可欠
  - 地域で開催されている医療・介護に関わる研修会や勉強会等に積極的に参加し、何が行われているか知ってほしい
  - 市町村だからできることもある。しかし、市町村だからできないこともある。これを周囲に知らせる努力をしてほしい
  - 同じように周囲も市町村を知る必要がある
- ～地域みんなで連携の輪を作ろう～




# 連携戦隊☆ホタレンジャー

鶴岡地区医師会  
会長  
三原 一郎

地域医療連携室ほたる  
室長  
中村 秀幸

鶴岡地区医師会  
副会長  
土田 兼史





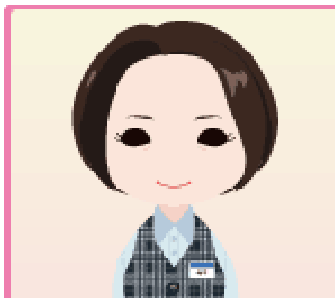
ご清聴ありがとうございました



地域医療連携室 係長

遠藤 貴恵

女子力向上委員会部長♥



看護師

梅木 美枝

心を癒すちりめん細工に  
はまっています🎵



相談員

渡邊 田鶴子

口癖は、  
『今年こそダイエット🦋』



事務

小野寺 亜衣

巨人#6 坂本勇人が  
大好きです♥

